



東京都港区海岸一丁目2番20号
汐留ビルディング3階
株式会社LTTバイオフーマ

News & Information

2024/11/13

〔国立研究開発法人国立がん研究センターとの共同研究契約締結のお知らせ〕

当社は、既に臨床で使われている医薬品（既承認薬）の新しい効果を発見し、その薬を別の疾患の治療薬として開発する研究戦略・ドラッグ・リポジショニング（DR）の先駆的企業としてこの分野をリードして参りました。特に、既承認薬だけを集めた化合物ライブラリ（既承認薬ライブラリ）から目的の効果を持つ薬をスクリーニングするという、世界的に見ても独創的な研究戦略で DR 創薬を進めておりますが、この戦略において用いるスクリーニング系の独創性は大変重要です。

一方、大学などのアカデミアには独創的な基礎研究に基づく優れたスクリーニング系が存在し、それを活かして DR 創薬を行いたいという要望が増えています。そこで当社は、当社が持つ既承認薬ライブラリ、DR ノウハウ、研究資金をアカデミアに提供し、アカデミアの基礎研究成果を効率的に臨床応用（医薬品開発）へ繋げるための仕組み『DR グラント』を創設し推進して参りました。その結果、既に 10 件を超えるプロジェクトが採択され、弊社既承認薬ライブラリを用いたスクリーニングが進められております。最近では、HP や学会での宣伝・周知の効果もありレベルの高い応募が多く、採択数・採択率が共に高くなっています。

今般、国立研究開発法人 国立がん研究センター 研究所創薬標的・シーズ探索部門（部門長 竹下文隆）において確立されたがん領域の独自のスクリーニング系を用いた研究提案があり、その独自性と研究レベルの高さから、当社は採択を決定し同センターと共同研究契約を締結しましたのでお知らせします。本研究は難治がん患者由来のがん細胞を用いて抗がん効果を評価するユニークなスクリーニング系で、当社ライブラリを本評価系に应用することで画期的な薬が発見されることが期待されます。また他の疾患治療薬への発展にも幅広く応用できる技術ですので、本共同研究をきっかけに我が国のがん研究のメッカである同センターと広く連携していきたいと考えております。

本共同研究で進捗がありましたら、ご報告致します。

以上